

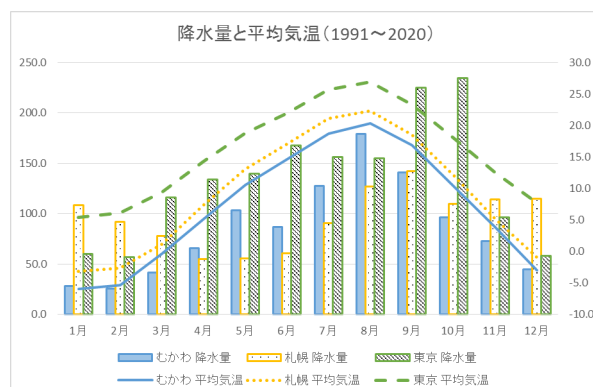
むかわ町 独立就農適性診断

No.	項目	チェック欄
1	北海道が好きだけど冬（雪）が不安	
2	夏、暑すぎるのは苦手だ	
3	専業農家になりたい（農業所得で生計をたてたい）	
4	どのように就農すればよいかわからない	
5	トマト（レタス）が作りたい	
6	販売先は自分で確保したい	
7	安定した農業経営がしたい	
8	年収1000万円を目指したい	
9	パートナーとともにがんばりたい	
10	貯金額が少ない	
11	研修中の生活が心配だ	
12	農業経験がない（少ない）	
13	農業の師匠をつくりたい	
14	専門的な栽培講習を受けたい	
15	独立後のために税申告を学びたい	
16	新規就農者の話を聞きたい	
17	色々な農地情報を聞いて就農場所を決めたい	
18	有効な補助金や国の制度を活用したい	
19	有利な資金を借入れしたいが、書類作成は大変だ	
20	就農後は新たな就農希望者を応援したい	

【解説】

○No. 1、2（気候）

むかわ町の気候は、夏が涼しく、冬は雪が少ないです。札幌市と比べても、夏の平均気温が2℃低く、冬の降雪量が3分の1です。



○No. 3（独立就農）

私たちが考える新規就農は、農業所得のみで生計を立てることを目標にしています。独立には多くの資金と大きな覚悟が必要で、サラリーマンにはない、大きな夢（収入）と自由（自己責任）があります。

○No. 4（受入体制）

まずは相談を！

町・JA・普及センター・農業委員会で構成されている「むかわ町地域担い手育成センター」と、町内の農業者で構成されている「むかわ町新規就農等受入協議会」が担い手対策を行なっていて、町全体で就農を応援する仕組みが出来ています。現在までに12組が独立しており、安定した就農プランが確立しています。

○No. 5（作物）

むかわ町は道内でも有数のトマト産地で、主に関西圏へ出荷しています。通年での施設園芸栽培が出来るため、夏秋はトマト、冬春はレタス栽培をしています。

○No. 6（販売）

販売はJAの活用を推奨しています。JAむかわは、市場と直接取引し、高単価での販売をしてくれています。農業者は安心して、生産に集中できる環境にあります。新規就農者は、まず品質の良い物をつくることに専念してください。

○No. 7、8（収入試算）

トマトとレタスの通年栽培で、リスク分散した安定的な就農モデルが確立されており、年収1,000万円ほどで無理のない就農計画となっています。

○No. 9（パートナー）

施設園芸は家族経営がほとんどで、パートナーも同様の研修を行ない、就農を目指します。単身では独立できません。

○No. 10、11（研修手当）

体験・研修中の生活費として、約17万円の研修手当があります。さらに農業次世代人材投資事業（準備型）を活用することで、研修中でも自己資金を増やすことが出来ます。

○No. 1 2 (農業経験)

独立就農には長期体験、実践研修と段階を踏んだ研修方法をとっており、農業初心者でも独立することが出来ます。過去の就農者のほとんどが農家外からの就農です。

○No. 1 3 (指導者)

長期体験では、農家から直接指導を受けながら体験することができます。実践研修でも、指導農業士・農業士、生産部会長、など第1線の農業者から学ぶ事ができます。

○No. 1 4 (栽培講座)

研修中は、農業講習会に参加します。講習会では、農業の専門家である普及員から栽培講習を受けることができます。

○No. 1 5 (農業講習会)

研修中の農業講習会は、様々な講座があります。税理士を講師に税務講習や農業委員会から農地講習、普及員から栽培講習、農協職員から販売戦略や簡単な機械整備などがあります。

○No. 1 6 (独立実績)

町内には12組の新規就農者がおり、先輩就農者から就農の苦労話や良かった話などを聞くことができます。

○No. 1 7 (農地)

各地域の農業者に新規就農協力員を担ってもらい、地域に住んでいる人しか分からない就農地や空き屋情報を募集しています。また、農業委員会とも協力して、農地情報を集めます。

○No. 1 8 (補助制度)

担い手センターは町の職員とJAの職員が事務局を担っており、国・町・JAなどの補助金情報は即座に提供されます。また申請についても、サポートするので、安心です。

○No. 1 9 (融資)

融資審査の(融資に通る)資料作りは、個人ではほぼできません。

むかわ町では、JAの協力を受け、作成します。

○No. 2 0 (育成)

新規就農等受入協議会は農業者の組織なので、就農後、加入することが出来ます。農業者として、安定した経営を確立した際は、是非後輩の指導・受入をお願いします。